



甘くてみずみずしい「やちよの梨」

今年も実りの時を迎えました



▲8月中旬は「幸水」の出荷が最盛期を迎えています。梅雨の影響で生育不良が心配されましたが、無事収穫を迎えました

甘くてみずみずしい「やちよの梨」が今年も実りの時を迎えました。やちよの梨は直売所での販売が中心。豊水や新高などさまざまな品種を10月ごろまで楽しむことができます。

今年は、新型コロナウイルス感染症対策として、直売所では換気やマスクの着用などを徹底しています。ファクスやパソコン、スマホで注文できる直売所もあるので、安心して買うことができます。

今号の紙面から

- ◆台風・大雨シーズン前に確認を  
災害時の避難の仕方と感染症対策…2～3
- ◆写真で振り返るまちの風景  
八千代台地区の今と昔……………4～5

新型コロナウイルスの感染拡大防止に  
一層のご理解とご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染者数が増加しています。外出時には、マスクを着用し手洗いを徹底しましょう。飲食店を利用する際は、特に「3つの密」を避け、多人数(5、6人以上)での会食は自粛してください。あなたと身近な人の命を守るために、感染拡大の防止に一層のご理解とご協力をお願いします。また、不特定多数の人が集まるイベントなどは、中止・延期になる場合があります。今号の広報やちよに掲載しているイベントなども市ホームページや主催者へ問い合わせ、最新の情報を確認してください。

令和2年度八千代市総合防災訓練は  
新型コロナウイルスの影響で中止します

市では、自らの判断で避難行動などをとれる社会を構築し、防災意識や防災行動力の向上を図ることを目的に、市民や防災関係機関と連携して、例年、総合防災訓練を実施しています。しかし、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、参加者の安全確保が困難であることから、令和2年8月30日(日)に開催を予定していた、令和2年度八千代市総合防災訓練は、中止します。お問い合わせは、危機管理課へ

特別定額給付金の申請期限は8月27日(木)まで

特別定額給付金の申請期限は8月27日(木)になります。申請期限以降は受け付けることができませんので、ご注意ください。特別定額給付金に関するお問い合わせは、八千代市特別定額給付金コールセンターまで☎(409)1505(直通、平日午前9時から午後5時まで)へ (総務課)

令和2年国勢調査のお願い

今年度は、5年に一度の国勢調査の年で、実施100年の節目を迎えます。国勢調査員が8月中旬から調査区域の把握のため現地を確認し、9月上旬から皆様のお宅をお伺いして調査書類を配布しますので、ご回答をお願いします。

詳しい調査の流れは、広報やちよの9月1日号でお知らせします。(情報管理課統計調査班)

# 台風・大雨シーズンが来る前に確認 災害時の避難の仕方と



これから台風や大雨など、風水害が発生しやすい時期を迎えます。大規模な災害が発生したときや、その発生が予想される場合は、避難所を開設することになります。市では、新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所運営に関する各種対策を進めています。市民の皆さんにおかれましても、日頃から感染症リスクの軽減を意識した防災対策をお願いします。

## 新型コロナウイルス感染症 依然として予断を許さない状況

大規模な災害が発生したときや、台風が通過するときなど、市が開設する避難所には、不特定多数の人が避難することになります。新型コロナウイルス感染症は、緊急事態宣言解除後も、市内で発生が確認されており、予断を許さない状況が続いています。密閉・密集・密接の「3密」が発生しやすい避難所では、感染症対策が特に重要です。密集した環境での集団生活では、新型コロナウイルス以外にもノロウイルスなどによる感染性胃腸炎やインフルエンザなどの感染が拡大するリスクが高まります。災害時には断水により手洗いができないおそれもあります。新型コロナウイルスが収束する前に、地震、

風水害が起きたらどうなるのか、平時の準備や災害時の対応を考えておくことが大切です。

## 災害時の避難場所は 避難所だけではありません

避難とは、「難」を「避」け、身の安全を守ることです。危険な場所にいる人は避難をすることが原則ですが、自宅での安全確保ができる人は、自宅にとどまる在宅避難をすることで、密集が避けられ、感染症のリスクを減らすことができるかもしれません。自宅が浸水する深さよりも高いところにあるか、水・食料などの備えが十分にあるかなど、自宅が安全かどうか確認しておきましょう。親戚や知人宅などで安全な場所があれば、そちらへ避難することも考えてみてください。浸水ハザードマップと右ページの「避難行

動判定フロー」を参考に、お住まいの地区周辺にどのような危険性があるか確認し、災害時にとるべき行動を考えておきましょう。

## 避難所に避難したら

市が開設する避難所では、受付で「健康状態チェックリスト」を、避難した後も「避難者健康チェックリスト」を記入していただきます。検温など、避難者の健康状態を確認し、体調不良者の早期発見に努め、避難所から専門医療機関への引き渡しなど、適切な対応を行って、避難所内の感染拡大を防ぎます。市は、避難所で、密閉・密集・密接の回避、人との距離の確保や、こまめな換気など新型コロナウイルス感染症対策を行います。市民の皆さんは、普段の生活の中で一人ひとりができる「自助」の備えをしてください。

## 避難生活場所の選択肢

### 在宅避難

居住の継続ができて  
備蓄があるなら  
住み慣れた自宅で



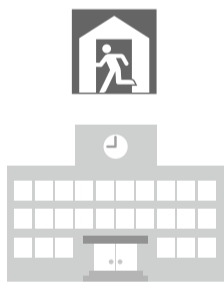
### 自主避難先

近くの安全な  
親戚や知人宅など



### 指定避難所

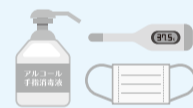
自治体により  
指定された施設



## 避難所での感染症予防

### マスク、アルコール消毒液、体温計を持参

アルコール消毒液がない場合はウエットティッシュ、マスクがない場合はハンカチやタオル、ティッシュなど



### 検温&体調管理

避難所に入る前と入ってから定期的な検温を  
体調に異変がある場合はすぐに職員に申し出を



### 咳エチケット

マスクがない場合は、ハンカチやティッシュ、袖などを使って鼻と口を押さえて



### こまめな手洗い

流水が使えない場合は  
アルコールを含んだ手指消毒薬を



## 広報やちよや市ホームページに 広告を掲載しませんか

広報やちよに掲載する有料広告と、市ホームページに掲載するバナー広告を募集しています。いずれも、広告の原稿や電子データなどの作成に係る費用は自己負担です。掲載するには、有料広告取扱要綱と広告掲載基準の要件を満たす必要があります。要綱と基準は、市ホームページに掲載されています。

【広報やちよ】4・5ページの下部に掲載されています。▼規格1枠で使用する場合：縦75mm×横118mm、2枠合わせて使用する場合：縦75mm×横240mm。配色はカラー4色(シアン、マゼンダ、イエロー、ブラック) ▼申し込み・問い合わせ 株式会社地域新聞社八千代支社/高津679-11 ☎(480)3377 【市ホームページ】トップページには月間約7万件のアクセスがあります(平成31年4月、令和2年3月の平均)。バナー広告がクリックされることで、貴社ホームページが閲覧され、PR効果が期待できます。掲載位置はページ下部のほか、トップページには広告がランダムで1枠だけ上部に表示されます。詳しくは、市ホームページに掲載している「ホームページ広告掲載要領」を確認してください。

▼規格 縦60ピクセル×横150ピクセル。容量20キロバイト以内。データ形式はGIF、JPEG、またはPNG。動画不可 ▼掲載料 1か月2万円 ▼申し込み・問い合わせ 平日午前9時～午後6時に有限会社八千代折込広告/ゆりのき台7151-3 ☎(483)0627へ。枠に空きがある場合は、随時ホームページで募集します (広報広聴課)



▲ホームページの広告掲載位置

## 9月定例会は8月27日(木)に開会予定

9月定例会は、8月27日(木)に開会する予定です。会議の日程などは、開会予定日の約1週間前に決定されます。請願・陳情は、開会日の午後5時までに受け付けたいものが9月定例会で協議されます。 ■インターネット中継と会議録検索システム 本会議の様子がスマートフォンでも視聴できます。市ホームページで生中継するほか、会議の翌日(市の休日を除く)からは、録画中継で見ることが可能です。会議録は会議録検索システムをご利用ください。



(議事課)



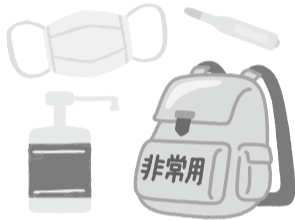
インターネット中継

# しましよ 感染症対策

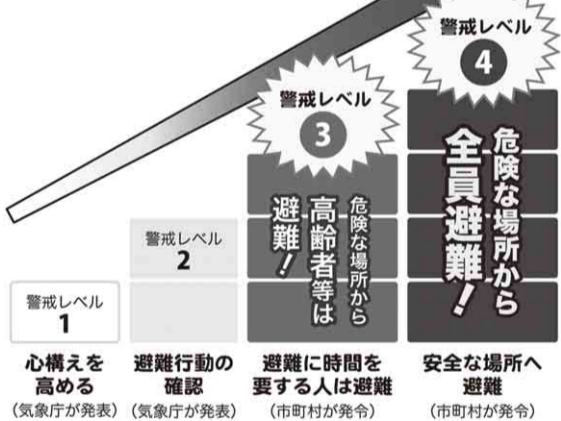
この特集の問い合わせは  
危機管理課  
☎483-1151(代表)へ

市の備蓄品には限りがあります。避難所に避難するときは、災害用備蓄品に加え、マスク、体温計、手指消毒液などの衛生用品の持参をお願いします。避難所ではマスクを着用し、こまめに手洗いするなど基本的な感染対策を徹底してください。万が一、発熱や咳などの症状が出た場合は、施設管理者に申告し、指示を受けてください。

風水害などの災害も感染症対策も、事前に備えることが大切です。「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、日頃から防災について家族で話し合っておきましょう。



## 災害発生の危険度



【警戒レベル5】(市町村が発令)は既に災害が発生している状況です。  
▲大雨や洪水時は警戒レベルを参考に、早めの避難行動をとります(政府広報オンラインより)

## 情報入手するために

災害時、緊急時に備えて複数の情報入手方法の登録、利用をお勧めします。

■テレビで気象情報を確認 チャンネルをNHKにして、リモコンの「データ」か「d」ボタンを押すと防災・生活情報が確認できます。

■防災無線・広報車による広報 地震、台風、大雨などの災害時に、正しい情報を迅速に伝えることができるよう防災無線での広報や、市の広報車や消防署や消防団の車両による災害情報の発信を行います。



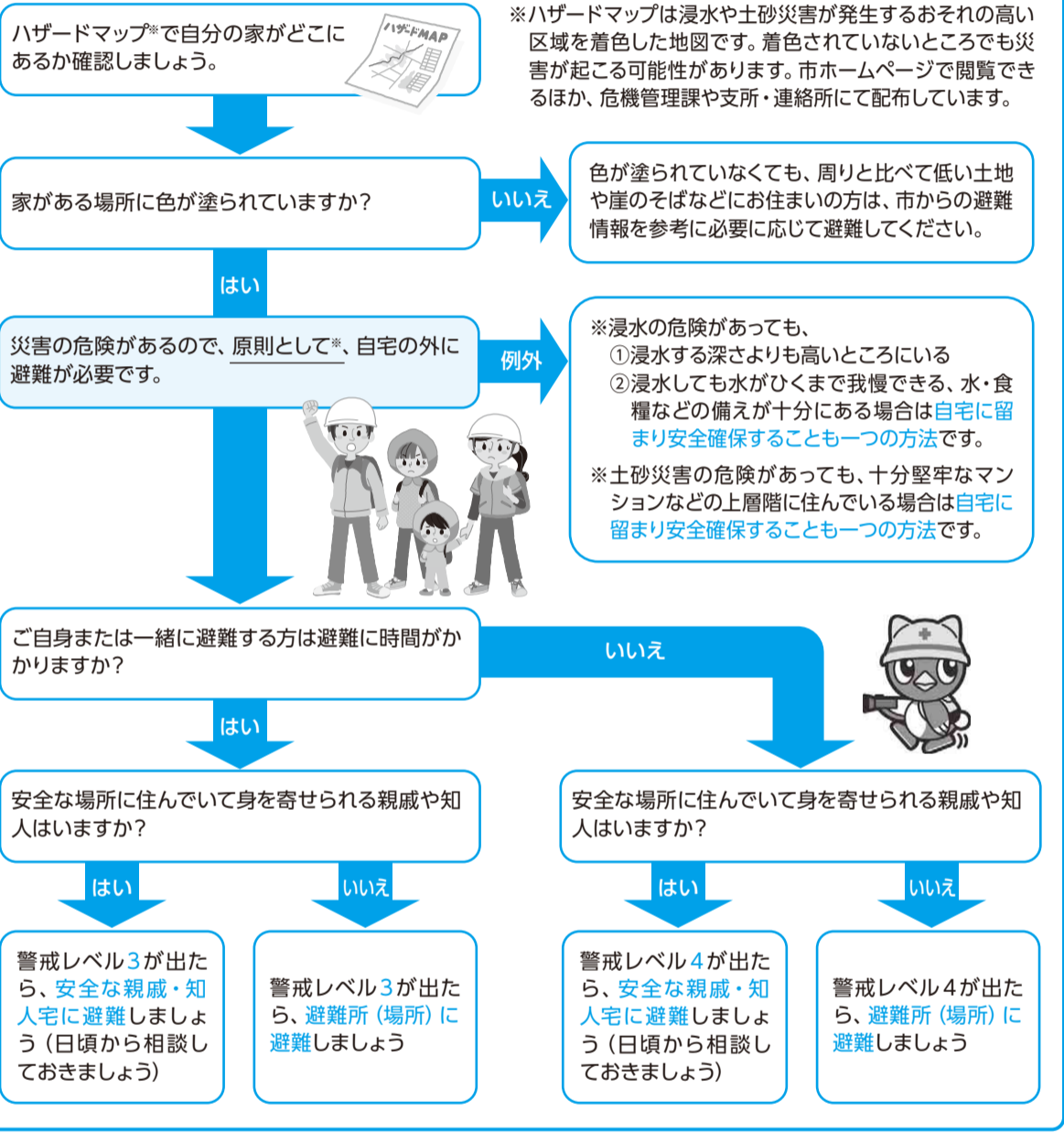
■自動電話応答サービス0120-970-911 通話無料。防災無線の放送内容が確認できます。

■やちよ情報メール 防災情報などを登録した携帯電話・スマートフォンやパソコンのメールアドレスへ電子メールで配信します。登録方法は右下のコードを携帯電話のカメラ(バーコードリーダー)で読み取るか「☒yachiyo@sg-m.jp」に空メールを送信してください。登録案内メールが自動的に配信されますので、確認して登録してください。



■その他 市HP、Twitterなどにも災害情報を掲載しています。緊急の場合は、緊急速報メールでもお知らせします。

## あなたがとるべき避難行動は? 避難行動判定フロー



## 新しい農業委員会の体制が決まりました

任期の満了に伴い、新たに14人の農業委員会の委員と12人の農地利用最適化推進委員が決定しました。任期は7月20日～5年7月19日までとなります。

■農業委員 市川和彦、稲垣哲也、小名木伸雄、加茂太郎、黒崎玲子、齋藤孝一、佐藤孝之、島村単人、將司実、鈴木正範、立石勝則、花島淳、間野恵一、安原清

■農地利用最適化推進委員 ▼第1区(旧大和田町) 鈴木美登、長岡勇、中基保美 ▼第2区(旧陸村) 櫻井正浩、立石秀夫、戸田真一、吉橋清一 ▼第3区(旧阿蘇村) 今井茂、小林正樹、志田啓佑、立石猛、綱島和朗 \*カッコ内は区域の概ねの位置。いずれも敬称略・順不同 (農業委員会事務局)

## 募集 八千代市産業振興審議会の市民委員

産業の振興を推進するため、産業の振興に関する事項を調査審議する「八千代市産業振興審議会」の市民委員を募集します。  
▼資格 市内在住の成人で、年2回程度行う昼間の会議に出席でき、本市の審議会などの委員を5つ以上兼ねていない人  
▼募集人数 2人 ▼報酬 1回につき7000円 ▼任期 11月1日～4年10月31日 ▼応募方法 9月14日(月)必着で任意のA4用紙に住所・氏名(フリガナ)・電話番号・年齢・性別・主な職歴・応募理由を記入し、「私の考える八千代市の産業振興について」と題した800字程度の作文を添えて、〒276-18501市役所商工観光課へ持参、郵送または市ホームページ「市民委員の公募」から応募してください ▼選考方法 書類選考。応募書類は非公開、返却しません。選考結果は応募者本人に通知します。\*本テーマの産業とは、商業、工業、農業、観光を指します。(商工観光課)

## オーエンス八千代市民ギャラリーで「平和展」を開催

「核兵器や戦争がもたらす脅威」をテーマに、その脅威と悲惨さを広く伝えます。戦争の記憶を伝え、平和への想いを深めてもらうため、戦争に関するパネルや、市民などから平和の願いを込めて寄贈された千羽鶴を展示します。

▼日時 8月26日(水)～9月4日(金)午前9時～午後5時(4日は正午まで)。8月31日(月)は休館日 ▼場所 オーエンス八千代市民ギャラリー第1・2展示室 (シティブロモーション課)



▲昨年の展示の様子

# 八千代台駅西口の様子



## 八千代台地区の今と昔 写真で振り返るまちの風景

広報広聴課では、市内各地の撮影を行い、その時々まちの様子を記録しています。

今号では、八千代台駅周辺の今と昔の写真を集めました。

### 昭和40年代の様子



▲昭和44年ころの駅前ロータリーの様子。線路の向こうに整備中の東口の様子が見えます



▲昭和45年ころの駅前の様子。駅前には八千代デパートが営業していました



▲昭和47年ころ。駅から県道に向かう道路の両側には、様々な商店が並んでいます



▲昭和47年ころの歩道橋の上から見た西口の様子



▲昭和43年ころの八千代台第一公園の様子。公園は昭和32年に供用されました



▲昭和49年ころ。当時、住宅団地発祥の地の碑はロータリー中央にありました

### 現在の様子



▲西口ロータリーは、バス停やタクシープールなどが再整備されました



▲八千代デパートは、昭和49年に現在のアピビルに建て替えられました



▲現在はアーケードはなく、多くの店舗はビルやマンションに建て替えられています



▲駅前の店舗もビルに建て替えられています



▲当時と同じ遊具が今でも残っており、子どもたちの遊び場となっています



▲住宅団地発祥の地の碑は、ロータリー再整備にあわせて歩道に移設されました

# 八千代台駅東口の様子



▲昭和44年ころの八千代台駅東口から延びる道路の様子。道路の整備が始まったばかりです



▲昭和44年ころの通勤時間の風景。上り方面は大変混みあっています



▲昭和46年8月に開通した東口と西口をつなぐ地下道開通当日の様子(写真は西口側)

## 駅舎の移り変わり



▲昭和44年ころの駅前。ホームに渡るには、改札を抜け踏切を渡る必要がありました



▲昭和45年ころの駅舎の様子。昭和44年に現在のような橋上駅となりました



▲現在の駅前の様子。ユアエルム八千代台店へは連絡橋で接続されています

## 空から見た街並み



▲昭和46年ころの八千代台駅上空の様子。東口側の整備が進められています



▲昭和54年ころの東口の様子。ユアエルム、十字屋ポポ、西友の店舗が見えます



▲平成29年の八千代台駅上空の様子

## 昭和40年代の様子



▲昭和47年ころ。駅前には現在も営業している銀行が建設されます



▲昭和46年ころ。エボラ通り沿いには西友や十字屋ポポなどのスーパーマーケットや銀行が営業を始めています



▲建設中の旧八千代台保育園の様子。保育園は昭和46年4月に開園しました

## 現在の様子



▲ユアエルム八千代台店は、昭和52年に開店しました



▲エボラ通りの名前の由来となった十字屋ポポは、現在マンションに建て替えられました



▲八千代台保育園は、昨年度に新しく建て替えられました

# 情報ぎゅらりー

市役所 〒276-8501 大和田新田 312-5  
☎483-1151 (代表)

## 農地の利用状況を調査します

農業委員会では、遊休農地などを把握し、解消するため、8月から9月まで利用状況を調査します。

農地に立ち入ることがありますのでご理解とご協力をお願いします。  
(農業委員会事務局)

## 次期都市マスタープラン策定のためアンケート調査にご協力を

市では、将来の都市づくりの基本的な方針となる次期八千代市都市マスタープランを策定するため、アンケート調査を行います。9月上旬に無作為抽出した2,000人に調査票を郵送します。回答は調査票を記入して返送するか、調査票に記載のコードを読み取り、インターネットからでもできます。期間は9月30日(水)まで。調査票が届いた人は回答にご協力をお願いします。(都市計画課)

## 八千代都市計画生産緑地地区の変更(案)が縦覧できます

八千代都市計画生産緑地地区の変更(案)が縦覧できます。

- ▶対象地 大和田新田字新木戸前、上高野字上谷津台及び二重堀、高津字中村及び橋土、八千代台北十丁目の各一部の区域
- ▶縦覧期間 8月25日(火)～9月8日(火)の土曜・日曜日を除く午前8時30分～午後5時
- ▶場所 市役所5階公園緑地課(公園緑地課)

## 特定計量器(はかり)の事前調査書を送りました

商取引や証明行為に使用する特定計量器(はかり)は、計量法により2年に1度検査を受けなければなりません。特定計量器の検査は、販売業、製造業、商店、医療機関、保育

園・幼稚園など、多くの事業者が対象となります。

10月上旬の定期検査実施に関し、事前調査を行います。前回検査の受検記録などをもとに事業所へ調査書を送付しましたので、必要事項を記入し、返送してください。特定計量器を所持して調査書が届かない場合は、商工観光課までご連絡ください。定期検査の詳細は、広報やちよ10月1日号か市ホームページをご覧ください。(商工観光課)



## 特別児童扶養手当などの所得状況届の提出を忘れずに

特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当、経過福祉手当を受給している人は、9月11日(金)までに所得状況届などの必要書類を提出してください。提出しないと、8月分以降の手当が支給されません。2年間提出がない場合は、時効で受給資格がなくなります。書類が届いていない人は、障害者支援課へご連絡ください。



## 介護職員初任者研修の受講費用補助申請の受け付けを開始

介護職員初任者研修を修了し、市内の介護サービス事業所などに継続して3か月以上就労している人を対象に受講費用の一部を補助します。

- ▶補助金額 受講料と教材費の合計額の2分の1(上限5万円)
- ▶受付期間 8月17日(月)～3年3月1日(月)
- ▶申し込み 申請書類を市役所長寿支援課に持参または郵送。申請書類や補助事業について詳しくは、市ホームページをご覧ください(長寿支援課)

## 募集 八千代歌壇とやちよ川柳の作品

毎月15日号の広報やちよに掲載し

ている八千代歌壇とやちよ川柳の作品を随時募集しています。はがきに未発表の短歌(三首まで)または川柳(二句まで)、住所、氏名を書き、〒276-8501市役所広報広聴課へ郵送してください。締め切りは毎月月末。

**保健**

保健センター  
〒276-0042 ゆりのき台2-10  
母子保健課 ☎486-7250  
健康づくり課 ☎483-4646

## 母子保健課 赤ちゃん広場

現在新型コロナウイルス感染症の影響で中止しております。

最新の情報につきましては市ホームページをご確認ください。なお、対象のお子さんがあるご家庭には個別通知をしています。

離乳食や育児についてのご相談やご質問・ご不明点がございましたら、お気軽に母子保健課☎482-9533(相談専用)または☎486-7250までお問い合わせください。



## 産後ケア事業で 出産後をサポート

産後ケア事業実施施設に宿泊する「宿泊型」と、通所する「デイケア型」、助産師に訪問してもらう「訪問型」により、お母さんと赤ちゃんのケアや育児相談などを受けます。

出産後2か月未満で家族などから十分な家事や育児などの援助が受けられず、心身の不調や育児などに不安があり支援を必要とする母子が対象になります。2か月以上の場合は相談してください。所得に応じた自己負担があります。詳しくは、母子保健課へお問い合わせください。

## 火災・救急時には 119 番

救急車の適正利用にご協力ください

出動件数	7月	1～7月
救急	727件	5,024件
火災・その他	55件	496件

火災場所の問い合わせは☎459-0119へ

8月の納期

納期限は8月31日(月)  
納め忘れのない口座振替が便利です

市民税・県民税	2期
国民健康保険料	2期
介護保険料	2期
後期高齢者医療保険料	2期

**夜間・休日 急病診療**

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

【テレホン案内】

月～金曜日 19:00～翌8:30	内科系(小児科) ☎482-6870
土曜日 17:00～翌8:30	外科系・その他の科目 ☎482-6871
日曜日・祝日 年末年始 8:30～翌8:30	歯科☎482-6872 ※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ

つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます。新型コロナウイルスに関する電話相談窓口は7ページをご覧ください。

# 生涯学習

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。

## 公民館 大和田公民館☎482-0845

◆大和田塾・全4回 八千代の歴史や文化、認知症や高齢者福祉講座などといった幅広いカリキュラムで、それぞれの分野の専門家と楽しく学習します。市内在住・在勤の成人対象。先着10人。筆記用具と飲み物持参 ☎9月2日・16日、10月14日・21日、いずれも水曜日午前10時～正午 ☎8月17日(月)午前9時から電話か直接同館へ

◆菊作り講座・全3回 福助作りで菊の育て方や手入れ方法を学びます。市内在住・在勤の成人対象。先着10人。軍手・雑巾・持ち帰り用袋(2枚)・飲み物持参 ☎8月27日(木)、9月18日(金)、10月15日(木)、いずれも午後1時30分～3時30分 ☎300円(材料費) ☎午前9時から電話か直接同館へ

◆手づくり工房「布ぞうり」全2回 使わなくなった布を再利用して、素足にやさしい布ぞうりを作ります。

市内在住か在勤の人が対象。先着12人。布地、はさみ、上履き、靴を入れるビニール袋持参 ☎9月16日・23日、いずれも水曜日午後1時30分～3時30分 ☎200円 ☎午前9時から電話か直接同館へ

## 郷土博物館☎484-9011

◆古文書講座初級・全4回 初心者を対象に、市域に残る近世の古文書の読み方などを基礎から学んで、八千代の歴史への親しみを深めます。

古文書の解読に挑戦したい初心者の方が対象。先着40人 ☎9月13日、10月25日、11月15日、12月20日、いずれも日曜日午後1時30分～3時30分 ☎各回200円程度(資料代) ☎電話か直接同館へ

## 講座・教室 総合グラウンド☎484-4222

◆市民太極拳教室・全7回 広いグラウンドの芝生の上で、のびのびと太極拳のゆ

## やちよ夜間小児急病センター

東京女子医科大学八千代医療センター内  
毎日18～23時 ☎458-6090  
※23時以降は☎450-6000へ

具合が悪くなり、当番医での受診が必要か判断に迷う時などに看護師や医師が電話で相談に応じます。

【小児】**こども急病電話相談**  
毎日19時～翌朝6時 局番なしの☎#8000  
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは☎043-242-9939

【小児以外】**救急安心電話相談**  
平日・土曜18時～翌朝6時、日曜・祝日・年末年始9時～翌朝6時 局番なしの☎#7009  
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは☎03-6735-8305

## けんこうかんりコーナー

### No.547 耳が原因のめまい

天井や壁がぐるぐる回る、歩くとふらつく等の「めまい」は体のバランスをとる平衡機能の異常によって起こります。その異常の原因は、耳鼻科領域の内耳の病気で、めまいはぐるぐる回転する場合が多く、聴こえの変化を伴う事もあります。

後者では、めまいと同時に頭痛や運動マヒ、シビレ感、ロレツが回らない等の症状を伴う事があります。

耳鼻科領域のめまいの主なものは、良性発作性頭位めまいは、朝の起床時などに、頭を動かす事によって誘発される回転性めまいで、内耳前庭の耳石が半規管に入り込んで、

八千代市医師会  
木村耳鼻咽喉科医院  
木村 淑志



ココロ動く事によって起こり、内耳から起こるめまいのうち最も多いものです。メニエール病は、回転性めまいが、難聴、耳鳴りを伴って反復する病気で、内耳の水圧が上がってむくみが出る事に起因し、めまい発作を反復すると聴力が低下する事があります。

前庭神経炎は、余り多くはないですが、突然起こる強烈なめまいで、長時間続きますが、難聴、耳鳴りはありません。

突発性難聴でも、めまいを伴う場合もあります。いずれの病気も早期に受診し平衡機能や聴力を調べて適切な治療を受けましょう。

ゆっくりとした運動を体験してみませんか。市内在住か在勤の成人対象。先着50人 ㊟【前期】9月3日・10日・17日、【後期】10月22日・29日、11月5日・12日、いずれも木曜日午前9時30分～11時30分（9時30分から受け付け）。1日単位で申し込みできます。雨天中止 ㊟8月31日(月)までに電話かメール（件名は「市民太極拳教室」とし、本文に氏名、年齢、性別、住所、電話番号を記載）で同グラウンド field@ycp.or.jp へ。火曜日は休業日です

オーエンス八千代市民ギャラリー ㊟406-4116 ◆クラフトアート教室「テーブルアクアリウム」海草の中を泳ぐ、熱帯魚のオブジェを作ります。小学生以上対象。小学3年生以下は保護者同伴。先着10人 ㊟8月22日(土)午前10時～正午 ㊟500円 ㊟電話か直接同館へ



◆体験！切り絵教室「季節を感じる」切り絵の基礎を学んで、季節感のある作品を作ります。中学生以上対象。先着10人 ㊟8月29日(土)午後1時30分～午後3時30分 ㊟800円 ㊟電話か直接同館へ

分～午後3時30分 ㊟800円 ㊟電話か直接同館へ

### 募集 さつま芋収穫体験

ベニハルカ200区画を募集します。複数区画の申し込みもできます。

▶収穫時期 9月19日(土)～10月20日(火)頃 ▶場所 法人島田体験農場 ▶費用 1区画1,800円(10株) ▶申し込み 8月22日(土)から参加費を添えて直接やちよ農業交流センターか同センターホームページへ ▶問い合わせ 同センター ㊟406-4778



### 戦争体験記録集を販売しています

広報広聴課では「市民の戦争体験記録集・あの日から」を販売しています。第1部「八千代・米本空襲」には、昭和20年に起きた米本空襲の記録や証言を、第2部「私の戦争体験」には一般公募した、市外での戦争体験記50編を収録しています。昭和62年発行、800円。詳しくは同課 ㊟483-1151(代表)へ。

## 「新しい生活様式」における熱中症予防

■適宜マスクを外して休憩を 気温・湿度が高い中でのマスク着用は熱中症のリスクが高まる恐れがあります。強い負荷の作業や運動は避けて、喉が渇いていなくてもこまめに水分補給をしたり、屋外で人との距離が充分保てる場合にはマスクを外して休憩してください。

■冷房の使用について 感染症予防のため、冷房時でも換気扇や窓開放

により、換気が必要です。室内温度が高くなるので、エアコンの設定温度をこまめに調整しましょう。

■高齢者、子ども、障害者の人たちへの声かけ 3密を避けつつ、熱中症になりやすい人への目配り、声掛けをするようにしましょう。日本小児科医会では2歳未満のお子さんのマスク着用は危険という見解を出していますので、ご注意ください。

## 新型コロナウイルス感染症の相談・受診の目安

いずれかの症状がある人は、帰国者・接触者相談センターに相談、または市内医療機関に電話をした上で受診してください。

●息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状のいずれかがある ●高齢者や妊婦、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPDなど）の基礎疾患がある人、透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている人で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある ●発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合（症状が4日以上続くときや、強い症状と思う場合は必ず相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない人も同様です）

※小児は、帰国者・接触者相談センターや、かかりつけ小児医療機関に

電話などで相談してください。

▶帰国者・接触者相談センター 習志野健康福祉センター（習志野保健所） ㊟475-5154 ㊟475-5122（平日午前9時～午後5時）。受付時間外は、千葉県電話相談窓口（コールセンター） ㊟0570-200-613へ。相談した結果、新型コロナウイルス感染の疑いがある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」を紹介します。複数の医療機関を受診することは控え、マスクを着用するほか、手洗いや咳エチケットの徹底をお願いします。

▶市内医療機関 医師がPCR検査を必要と判断した場合、医師が八千代PCRセンターの予約を行います。予約日時に車に向かい、ドライブスルー方式でPCR検査を行います。

## 会員募集

市民の皆さんの依頼に基づいて掲載していますので、内容についての責任は負いかねます。

●八千代市ソフトボール協会審判部 市内一般男女の大会や小・中学校の大会の審判をします。日曜日7時～17時、総合運動公園多目的広場。高貝 ㊟090-9157-0445

●無双直伝英信流居合道「山下道場」居合刀での形と技を稽古し、現代に欠けた礼節と精神を学びます。毎週日曜日9時～12時、勝田台小学校・勝田台中央公園小体育館。入会2,000円、月3,000円。馬場 ㊟484-4840

●勝田台石田教室 カラオケサークル。女性歓迎。第1土曜日13時～16時、勝田台文化センター。入会2,500円、月2,500円。松戸 ㊟483-1105

●高津色鉛筆画サークル 色鉛筆で絵を描き、絵の成果を定期的に発表します。会員同士の親睦も深めます。第2・4月曜日13時30分～15時30分、高津公民館。月1,500円。野口 ㊟080-3020-5945

●パソコン同好会 パソコンを持参して、エクセルやワードを、基礎も含めて学びます。第1・4木曜日9時～12時、八千代台公民館。月2,000円。古賀 ㊟090-8585-4140

●健康ヨーガ ヨーガ体操をして、

全身をリフレッシュします。第1～4火曜日18時～19時30分、緑が丘公民館。入会1,000円、月3,000円。大谷 ㊟090-3965-5867

●サークルあじさい 60歳から始める水彩画サークル。見学自由、市内在住の60歳以上対象。第1・3木曜日9時～12時、福祉センター。月1,500円。今西 ㊟482-0853

●青墨会(水墨画) 水墨画、墨彩画を練習します。会員同士の親睦も深めます。第1・3月曜日10時～12時、高津公民館。月1,500円。藤田 ㊟459-8548

●土筆会 ペン習字について学び、会員同士の学習向上を図ります。第2・4木曜日10時～12時、入会1,000円、月1,500円。藤田 ㊟459-8548

●書道すぎな書道サークル。サークルを通じて会員同士の親睦を深めます。第1・3木曜日10時～12時、高津公民館。入会1,000円、月1,000円。堀江 ㊟459-8281

●八千代話し方友の会 話し方の基本を学びます。今が一番若い、新しい視野と自分を発見できる場です。第1・3木曜日10時～12時、緑が丘公民館。月1,500円。笠川 ㊟090-2497-7710

●居合道稽古会 高校生から8歳の老若男女が稽古に励んでいます。初心者・見学・体験歓迎。毎週日曜日17時～19時、勝田台小学校。入会3,000円、月1,000円。大友 ㊟090-5444-7980

## マチイロで 広報やちよが見られます

マチイロはスマートフォンなどにインストールして使うアプリです。登録すれば、広報やちよはもちろん、ほかの自治体の広報紙もスマートフォンやパソコンで手軽に見ることができます。画面を切り抜いて保存することもできるので、気になる講座の情報やお知らせ、お気に入りの写真などを保存しておけば便利。後から「あの記事どこに書いてあったかしら」と探す手間もなくなります。

マチイロでも広報やちよは、発

行される毎月1日と15日の朝に情報が更新されます。市ホームページでお知らせしている最新情報や自治体のニュース、レポートなども見られます。スマートフォンでコードを読み取るか「マチイロ」にアクセスして、登録・設定してください。

ダウンロードはこちら



## 講座・イベントへ参加するに当たり感染症対策にご協力ください

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、参加時は必ずマスクを用意のうえ着用してください。

以下の場合には講座・イベントへの参加を控えてください。

- 発熱などの体調不良の場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、

入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航・当該在住者との濃厚接触がある場合

なお、参加者の名簿を作成し、感染者が確認された場合、保健所などの公的機関に提出することがありますのでご協力をお願いします。

# 20万のひろば

●八千代市人口20万人都市PRロゴマークを作成  
「20」の文字は、バラの色をイメージした赤～ピンク色のグラデーションを使用し「バラ」の輪と共に人口20万人到達を祝う雰囲気を出しました。



## マスク約2,000枚の寄附が「善意のマスク運動」



▲さまざまな柄の手作りマスクの寄附も

市社会福祉協議会は、新型コロナウイルスの感染拡大の予防と住民同士の支え合いを目的に未使用のマスクの寄附を募る「善意のマスク運動」を実施。皆さまから、約2,000枚のマスクを寄附していただき、ありがとうございました。  
福祉団体や生活困窮者などの支援を必要としている人に配布する予定です。

## 電話de詐欺にご注意ください

八千代警察署と市は協力して、電話de詐欺防止の啓発活動を行っています。  
最近多いのは、警察官を名乗りキャッシュカードをだまし取る手口。自宅の電話機を留守番電話に設定して、犯人と話さないことが予防策として効果的です。  
8月15日の年金支給日前後にも詐欺の電話が多発することが予想されますので、注意してください。



▲6月に八千代台で行った啓発では、話を聞いた大半の人に詐欺の電話がかかってきた経験が

## ありがとうございます！マスクなどの寄附をいただきました



7月9日に、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)様より清涼飲料水2,700本の寄附をいただきました。市内の医療従事者の皆様に配布させていただきます。



7月10日に、後藤国寿様より体温計4台とマスク100枚の寄附をいただきました。市内の高齢者福祉施設に配布させていただきます。

■このほかにも多くの寄附をいただいています(7月15日現在)  
「(株)京葉エナジー様」「(株)ニットファクトリー様」「崇教真光八千代中道場様」

## 新川千本桜復活のために

### ふるさと納税寄附を受け付けています

市の中心を流れる新川兩岸にある桜並木は「新川千本桜」と呼ばれ、春には市内外から多くの観光客が訪れます。

昨年9月に八千代市にも大きな被害をもたらした台風15号により、桜の木も100本以上倒れてしまいました。



▲倒れてしまった桜の木

そこで、新川千本桜をきれいな姿に復活させ、今後も多くの市民や観光客に楽しんでも



▲新川千本桜の会を中心に管理しています

らうため、ふるさと納税寄附金受付サイトさとふるで、寄附を受け付けています。

寄附金は、新しい桜の木の補植を行うための復元費用に活用させていただく予定です。皆様の温かい支援をお待ちしています。寄附受付サイトは右のコードから見られます。



## ミニ・ガイド

- 福祉のしごと就職フェア 県福祉人材センターでは、社会福祉施設などへの就職を希望する人を対象に「福祉のしごと就職フェア in ちば」を開催します。参加無料、履歴書・スーツ不要、入退場自由。当日直接会場へ。9月5日(土)13時～16時、京成ホテルミラマレ。県福祉人材センター☎043-222-1294
- 「働きたい」方のための個別相談会 未就労の状態にあり「はたらく」ことを考えている15歳～49歳の方とその家族を対象に、キャリアコンサルタント等による個別相談会を実施します。参加無料、要予約、相談時間は一組当たり1時間程度です。「はたらく」た

- めの最初の一步を踏み出すためぜひご参加ください。8月25日(火)10時～16時、船橋市中央公民館。申し込みは、ふなばし地域若者サポートステーション☎437-6003へ
- 手話講習会「手話にふれよう」・全12回 初級程度の手話とその他のコミュニケーション(要約筆記と盲ろう体験)。初心者対象。先着15人。9月5日・12日・26日、10月3日・10日・24日・31日、11月7日・14日、12月5日・12日・26日いずれも土曜日9時30分～11時30分、福祉センター。資料代2,000円・フェイスシールド代100円。申し込みは8月28日(金)までに市身体障害者福祉会☎485-8822へ

## 八千代歌壇

佐波 洋子選

山あいの台地に眠る吾が兄弟夜更けてきくや遠き海鳴り  
(上 高野) 上岡あや子  
おやすみはさよならに似てるね耳に残るメロディー夏への扉  
(八千代台西) 伊藤 智子  
パソコンの中から皆に見つめられりモーター会議は油断がで  
きず  
(大和田) 井上 正則  
思わずも腰を浮かせて振り向けり高き笑ひのありし気  
のし  
(萱田町) 三神 哲也  
「母上様かたじけない」と通知表見せる子竜馬になりき  
っている  
(八千代台北) 村田 一江  
芍薬の根茎を賜びていくとせか互みに老いて疎遠となれり  
(村 上) 網島みち子  
耳に入る昔懐かし童謡歌口ずさみつつ故郷思  
(高津団地) 吉井 惇子  
自らの車で伊豆の夕陽をと言ひし義兄の七回忌来る  
(八千代台北) 水野大佳代  
「虫だよ」と孫の指さすその先にヨチヨチ歩く蜘蛛が居る  
(八千代台北) 野原 隆志

選評 一首目、初句と結句で墓所の風景が想像出来る。亡作者も一緒に聴いている感覚が伝わる。二首目、就寝の挨拶は一日への別れの挨拶でもあるが、同時にそれは明日に繋がる新しい扉を開けて踏み出す一歩を思わせる。三首目、時事詠を一般的にせず、三句と結句で体験を通してリモート会議の実感を出した。

## やちよ川柳

八千代川柳連盟選

お互いに消毒をしてから握手 勝田台 塩田 正男  
はんこ廃止求む署名に判を押し 勝田台 藤川 朝生  
忘れた記憶が夢に現われる 村上団地 本荘たみこ  
深夜便とろとろ眠る子守唄 米 本 西澤はるか  
したたかに団塊世代輝やかせ 村上団地 阿部ちえこ  
だんだんとちよと休憩長くなる 大和田 西谷 洋子  
プランコを揺らすと昭和蘇る 大和田 羽生田はる  
ここだけの話は皆知っている 緑が丘 杉江 敏夫  
薔薇の花甘い香りと棘も見せ 緑が丘 桃井 もも  
不都合な問いには耳が遠くなり 八千代台東 向井譲り葉  
もういいかい街に自粛の童歌 八千代台北 萩原 桜児



## リサイクル・ガイド

消費生活センター☎483-1151(代表)  
受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時。市内在住の人が対象です。  
「ゆずって・無料」▼電気ポット ▼小型冷蔵庫 ▼自転車(24インチ)